

次世代 ふちのベ ニユース

Vol.13

市民アンケートの調査結果や行財政構造改革プランの考え方について共有しました！

「第11回次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくり市民検討会」を6月26日（土）に開催しました。

当日は、第10回検討会を振り返り、昨年度末に実施した市民アンケートの調査結果と相模原市行財政構造改革プランの考え方について共有し、その後、今後の進め方を考える際に留意するポイントを説明しました。

第11回市民検討会をオンライン形式で開催しました！

今回の検討会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、対面形式ではなく、オンライン形式とし、オンラインの参加が困難な方のみ、市役所にお越しいただくことで、人同士の接触を最小限にしました。質疑応答の際は、Zoomの「手を挙げる」機能を用い、発言者を明確にすることで、円滑な進行ができた一方で、委員同士の表情や雰囲気がかみづらいなどの課題もありましたが、今後も新型コロナウイルス感染症拡大状況を踏まえて、適切な方法で検討会を開催します。



アンケートの調査結果は？

第10回市民検討会でまとめた4つの検討パターン（※）のセールスポイントや課題が、市民の方にもどのように受け取られるのか、広く意見を伺い、その結果を市民検討会における議論に活用することを目的として、市民アンケートを実施しました。

※現在地維持・鹿沼公園中心・図書館敷地中心・公民館敷地中心の4パターン
（各パターンの詳細は、次世代ふちのベニユース第12号をご参照ください。）

【回答者数】

- インターネットを活用し、1,186人の方から回答をいただきました。

【回答結果の傾向】

- どの検討パターンも、概ね回答者の5割以上の方から共感を得られました。
- 課題として、どの検討パターンも財政的なことをあげる意見が多かったです。

みんなで考えたそれぞれのパターンが、一定数の共感を得ているね！



アンケートの自由意見から抜粋

安易に跡地を売却して財源にあてるのではなく、魅力的な整備を行ってほしい！

中学生が気軽に集える場所を作ってほしい！

避難場所として公園広場は必要なので、園内に余計な大きな施設を作るのは反対です！

図書館とカフェを公園内でも近い位置に設置してくれれば理想です。

多世代交流や地域で暮らす多様な人と出会うの機会を生み出す工夫をして欲しい！

跡地の有効活用を前提に推進すべき。

相模原市行財政構造改革プランをどう考えたらいいんだろう？

本市の財政構造

- ・ 扶助費が近年増加傾向
- ・ 市税収入の確保等に繋がる投資的経費が極めて少ない
- ・ 財政調整基金残高が実質的に残り僅か



本市の財政状況

長期財政収支において、多額の歳出超過*が生じる見込み

※R3~R9【約816億円】
(令和2年10月末時点)

なぜ、改革プランが必要なのか？

本市の財政状況や今後の人口動態等を踏まえると、これまでと同様の行財政運営を続けることは困難と考えられ、行財政運営の構造を抜本的に改革する必要があるためです。

改革プランの取組の一つに「既存の公共施設等の見直し」が挙げられており、淵野辺駅南口周辺まちづくり事業については左下表のとおり記載しています。

いずれは真に必要な行政サービスの提供すら困難となる恐れ

対象施設	方向性/手法/取組内容	
	第1期(R3~R5)	第2期(R6~R9)
淵野辺駅南口周辺まちづくり事業	【方向性：維持/手法：複合化】 淵野辺駅南口周辺の公共施設の再編・再整備について、民間活力やストック資産の有効活用(売却・貸付等)などにより、改修・更新費用を確保しつつ、市民検討会の検討結果を踏まえた取組を実施します。 (検討対象候補施設) 市立図書館、大野北まちづくりセンター、大野北公民館、あさひ児童館、青少年学習センター、さがみはら国際交流ラウンジ、鹿沼公園、淵野辺駅南口第1・第2自転車駐車場 ほか	
総事業費	年間管理運営費	見直し効果額
45.9億円	3.8億円	10.5億円
見込んでいる効果 ● 集約・複合化により発生した土地の売却・貸付等による収入(公民館敷地相当の売却益) ● 複合化により管理運営費用の10%を削減(2年分)		

注意！

見直し効果額の10.5億円は「見込んでいる効果」の記載内容を基に試算したもので、確定したものではありません。

改革プランが検討を制約するものでないから、安心して議論を進めることができるね。次回の検討委員会では、任期満了までに何を検討するか決めよう！



市民検討会への影響は？

改革プランでは、市民検討会の結果を踏まえた取組を実施することとしており、市民検討会における検討を制限するものではありません。

今後、各検討パターンの実現可能性を検討していくに当たり、改革プランを策定することとなった市の財政状況も踏まえながら、市民検討会での検討を進めていく必要があると考えています。

今後も、市民検討会委員の議論に必要な情報提供などを行ってまいります。

有識者協議会の先生方から講評をいただきました。

- ◆ 検討を進めていくにあたって、共有しておくべきことが見えたように感じる。
- ◆ スピード感を持って進めるのであれば、どこかのタイミングで4つの検討パターンそれぞれの概算事業費を示す必要があると感じている。
- ◆ 財政制約を考慮した上で、各検討パターンの中でどの機能をどれくらいの規模であれば実行できるのか整理し、4つの検討パターンの中でどれが最も望ましいのか考えてみてはどうか。
- ◆ 何を重視するか、市民検討会委員の中でも、様々な価値観がある。検討パターンを決めるのか、決め際の判断基準を整えるのかどちらかになるのではないかと。

「次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくり」に関する情報は、市ホームページでご覧頂けます。

<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/shisei/machitsukuri/1015393/index.html>



★次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくりに関するお問い合わせ・ご意見は…

【公園について】 環境経済局 環境共生部 公園課 (電話：042-707-7022)

【まちづくりについて】 都市建設局 まちづくり推進部 都市計画課 (電話：042-769-8247)

【公共施設について】 教育局 生涯学習部 生涯学習課 (電話：042-769-8287)

E-mail: jiseday-fuchinobe@city.sagamihara.kanagawa.jp

ぜひホームページもご覧ください★